

# 自主防災組織に関するアンケート集計結果

2020年10月

橋本市自主防災組織連絡協議会

## アンケート集計結果

---

### ○アンケートの目的

自主防災組織における活動状況とその課題を改めて把握することで、今後の地域防災力の向上に役立てていくため。

### ○アンケートの対象

橋本市内の112の自主防災組織等

### ○アンケートの方法

郵送にて各自主防災組織等の会長に送付及び回答を依頼  
郵送、市関係機関への持参のいずれかの方法にて回収

### ○アンケート期間

令和2年8月12日から令和2年8月31日まで

### ○アンケート配布数及び回収数

配布数:112

回収数: 98

回収率: 87.5%

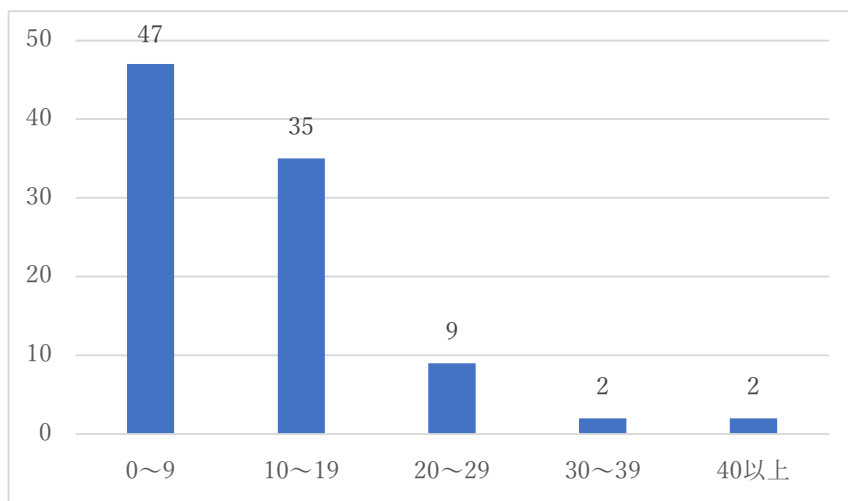
## アンケート集計結果

### (1) 自主防災組織の役員について

質問 1 自主防災組織の役員は何人ですか。

人

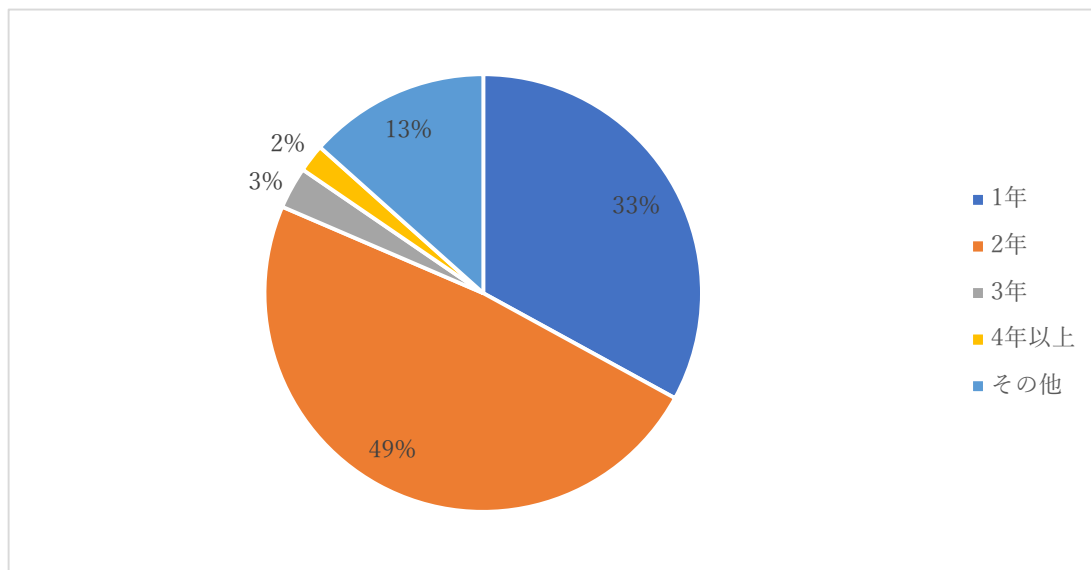
○役員数は1桁台が最も多く、次いで10人台が多い。平均は13.3人になります。



質問 2 自主防災組織の役員の任期は何年ですか。

1年  2年  3年  4年以上  その他

○任期は2年が最も多く、次いで1年が多い。8割以上の組織が2年以内という状況。



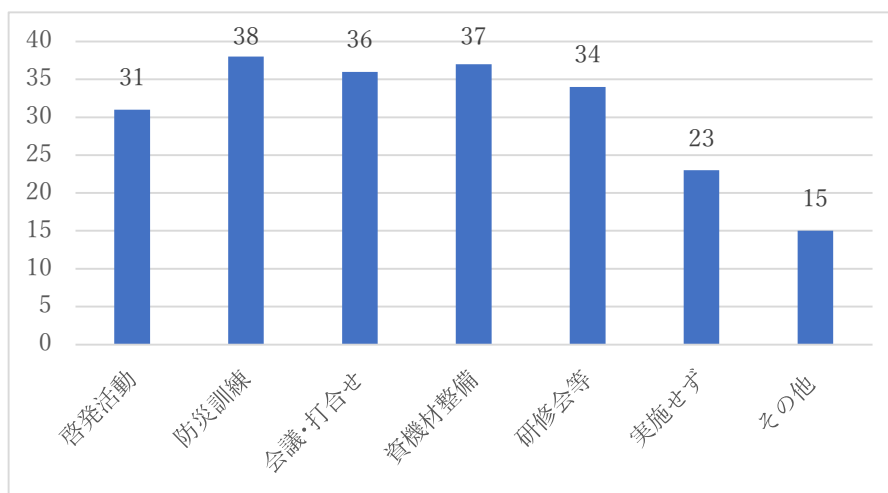
## アンケート集計結果

### (2) 自主防災活動について

質問3 平成31年4月から令和2年3月までに、どのような自主防災活動をされましたか。

- 防災啓発活動(勉強会等)の実施
- 防災訓練の実施
- 組織内外の会議や打ち合わせの実施
- 防災資機材の購入、整備
- 防災研修会等への参加
- 特に活動は行っていない
- その他

○防災訓練や資機材整備、および打ち合わせや研修会での活動が多い。なお昨年度は全く活動していない組織が全体の23%あります。

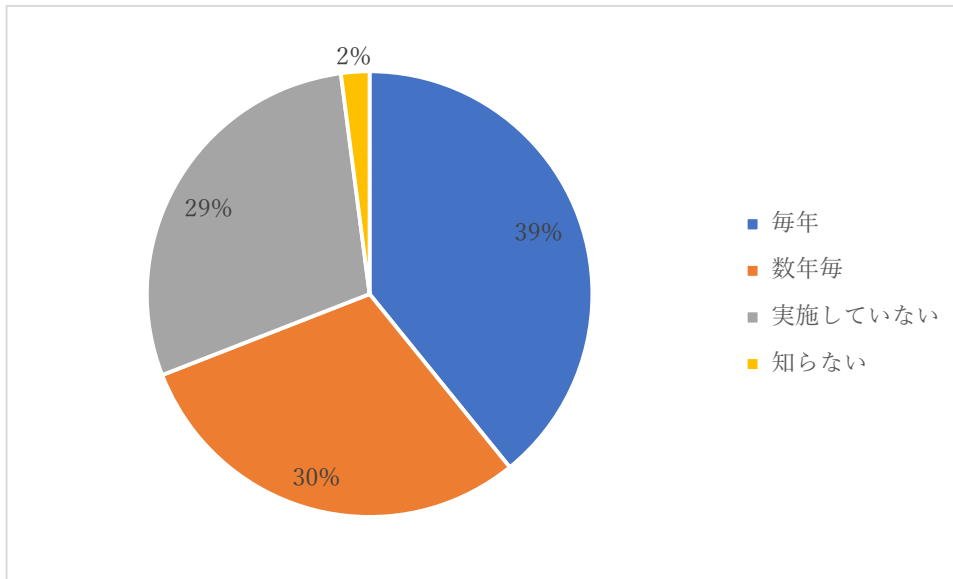


質問4 あなたの自主防災会では、防災訓練を年に何回実施していますか。毎年実施していない場合は、何年毎に実施しているかを教えてください。

- 毎年実施している . . . 1年に 回実施している
- 数年毎に実施している . . . 年に1回ぐらいに実施している
- 実施していない
- 知らない

○毎年実施している組織が最も多い。反面、実施していない組織も3割近くあります。

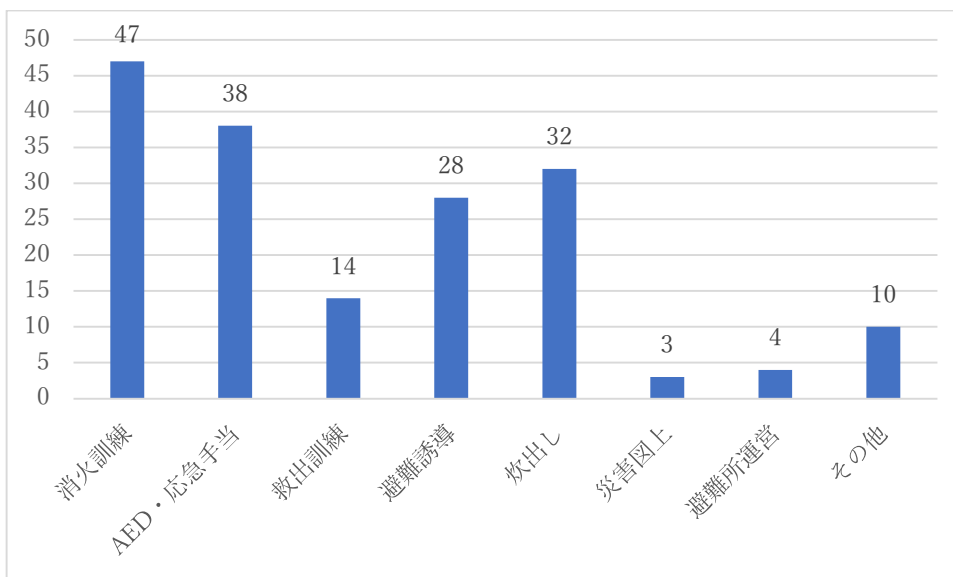
## アンケート集計結果



質問5 防災訓練を実施されている場合、内容はどのようなものですか。

- 消火訓練
- AED・応急手当訓練
- 救出訓練
- 避難・誘導訓練
- 給食給水・炊き出し訓練
- 災害図上訓練（地図を囲み災害時の対策等を図上で考える訓練）
- 避難所設営・運営訓練（避難所の管理運営と復旧時を想定した訓練）
- その他

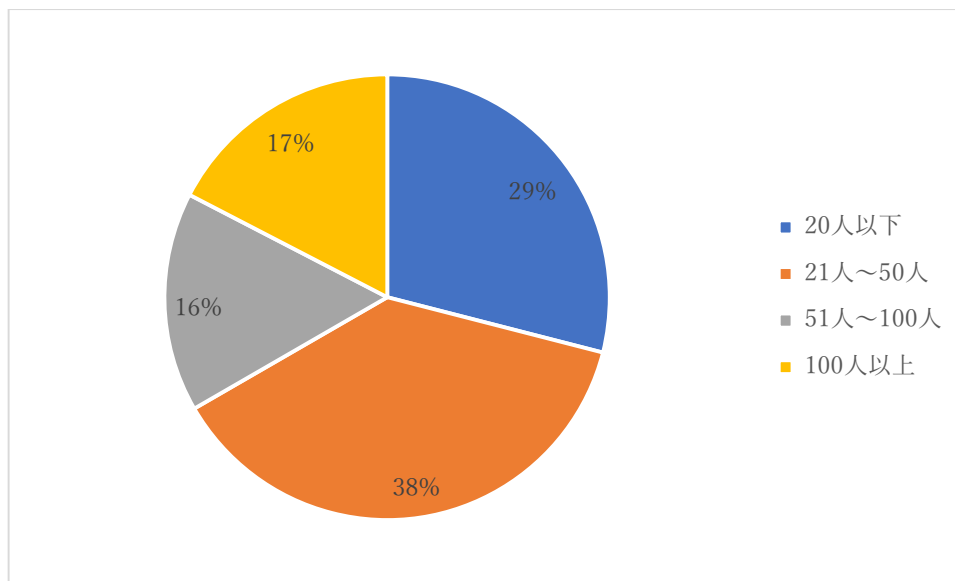
○消火訓練やAED/応急手当などの緊急時の消防系の訓練が多く、次いで炊出しや避難誘導といった会場型訓練が実施されています。



質問6 防災訓練を実施されている場合、訓練の参加者数（平均）を教えてください。

- 20人以下  21人～50人  51人～100人  100人以上  わからない

○21人～50人が最も多く、次に20人以下となります。100人以上が17%もありました。

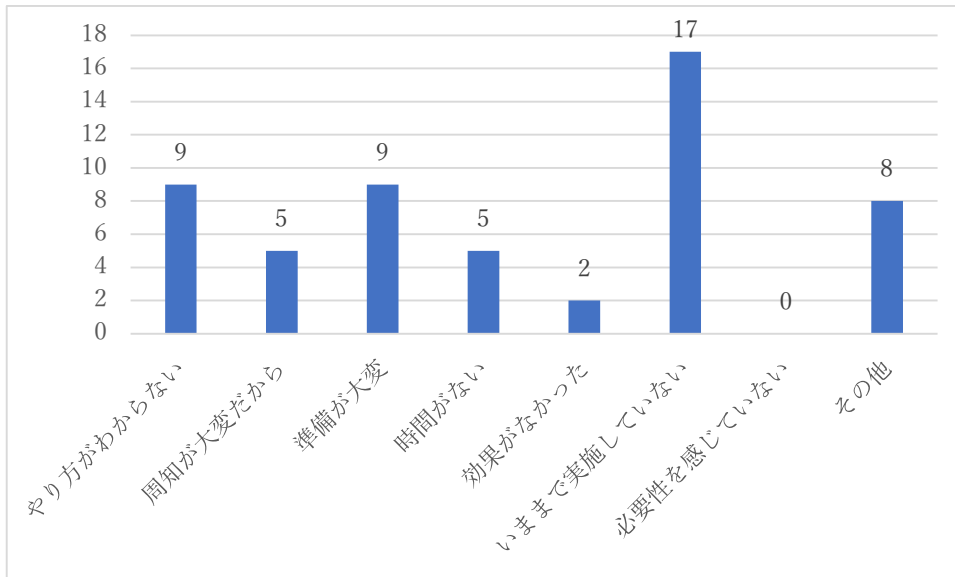


質問7 防災訓練を実施されていない場合、実施できていない理由を教えてください。

- 訓練のやり方がわからない  
 住民への周知が大変だから  
 準備するのが大変だから  
 実施する時間がない  
 訓練してもマンネリなどの理由で効果がなかったから  
 いままで実施していないから  
 そもそも必要性を感じていない  
 その他

○やり方がわからない、で止まってしまっている様子が見えます。

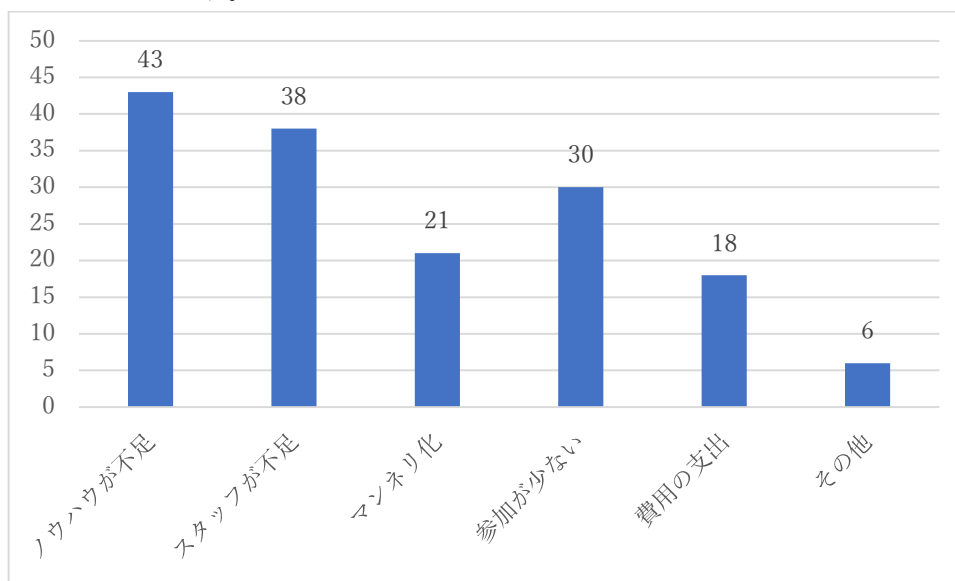
## アンケート集計結果



質問 8 今後、自主防災訓練を計画・実施する上で問題となることは何ですか。

- 訓練計画の作成や実施についてのノウハウが不足している。
- 訓練計画の作成や、訓練を実施するスタッフが不足している。
- 訓練内容がマンネリ化している。
- 参加者が集まらない。
- 訓練実施のための費用の支出が難しい。
- その他

○ノウハウやスタッフ不足を懸念されており、いわゆる人材不足の現状がそのまま訓練上の課題となっています。



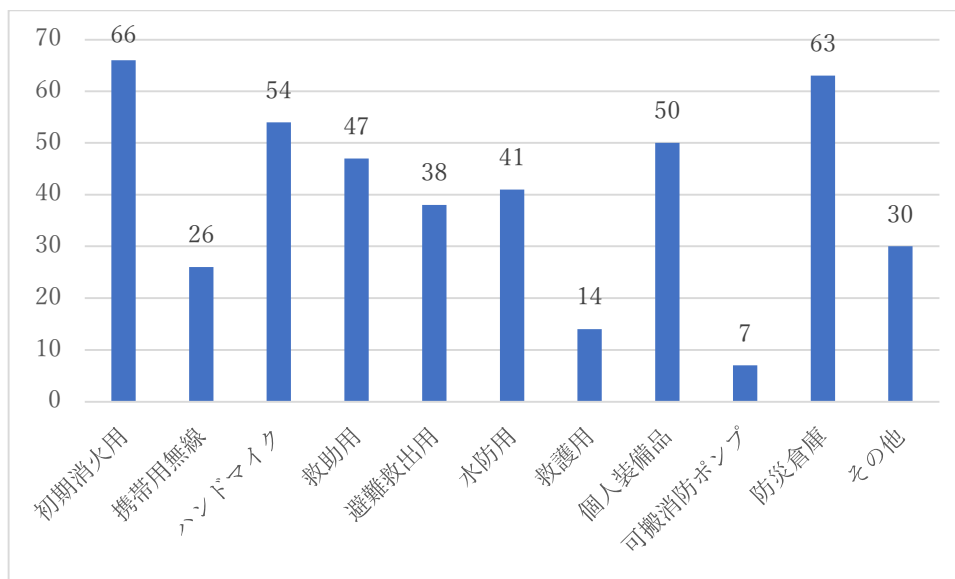
## アンケート集計結果

### (3) 資機材について

質問 9 あなたの自主防災会が保有している防災資機材について、該当するものにチェックをお願いします。

- 初期消火用資機材（消火器、バケツ等）
- 携帯用無線通信機
- ハンドマイク
- 救助用資機材（ジャッキ・バール等）
- 避難救出用資機材（テント、担架等）
- 水防用資機材（土嚢用袋、かけや等）
- 救護用資機材（救急医療用セット、ろ水器等）
- 個人の装備品（ヘルメット、防火衣等）
- 可搬消防ポンプ
- 防災倉庫
- その他

○費用負担が大きい、携帯用無線通信機や救護用資機材、および可搬消防ポンプはまだ保有は少ない。



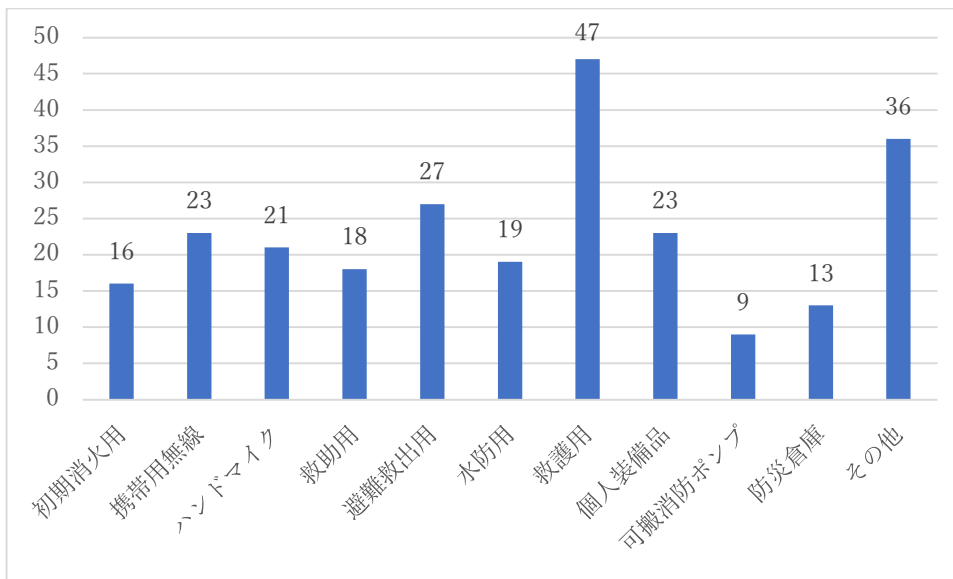


## アンケート集計結果

質問10 あなたの自主防災会が、今後、整備をしていきたいと考えている防災資機材について、該当するもの全てにチェック等をお願いします。

- 初期消火用資機材（消火器、バケツ等）
- 携帯用無線通信機
- ハンドマイク
- 救助用資機材（ジャッキ・バール等）
- 避難救出用資機材（テント、担架等）
- 水防用資機材（土嚢用袋、かけや等）
- 救護用資機材（救急医療用セット等）
- 個人の装備品（ヘルメット、防火衣等）
- 可搬消防ポンプ
- 防災倉庫
- その他

○救護用資機材（救急医療用セット等）がダントツで多い。

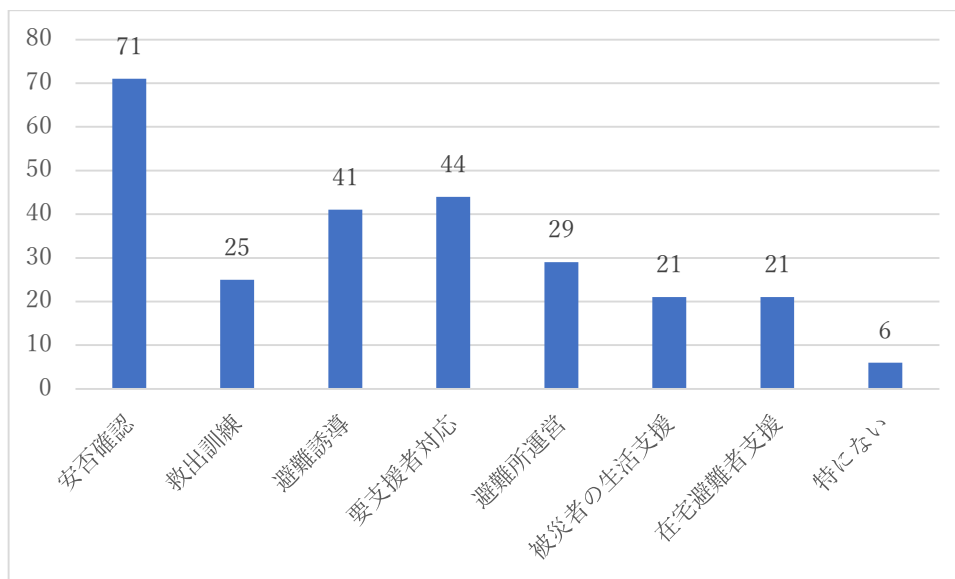


## (4) 今後の活動について

質問 1 1 今後、自主防災会として強化していきたい活動を教えてください。

- 発災直後の全世帯の安否・安全確認
- 発災直後の救出訓練
- 地震・水害・土砂崩れなどによる危険がある時の避難誘導
- 発災時の要支援者への支援
- 発災時の避難所運営
- 被災後の避難所での被災者の生活支援
- 被災後の在宅避難者の生活支援
- 特にない

○発災直後の全世帯の安否・安全確認の重要性は認識されています。但し、発災直後の救出訓練が何故か少ない評価となりました。



## アンケート集計結果

質問 1 2 あなたの自主防災会が抱える課題は何だと思えますか。

- 役員等のリーダーの担い手が不足している
- 住民参加が進まない・参加するのがいつも同じ人
- 訓練等活動がマンネリ化している
- どのような活動をしたらいいかわからない
- 活動資金が不足している
- 他の自主防災会と連携がとれていない
- その他（具体的に )
- わからない
- 特にない

○役員等のリーダーの担い手不足が最も多い。まずリーダーを育てた上で、住民参加を進める必要があると思われる。

